

ほくほくプラザだより



発行：ほくほくプラザ（北栄人権文化センター）
も開館♪ 北栄町大島 1046-6（電話/FAX）37-4676

令和6年

11月号



秋の深まりとともに虫の鳴き声もいつしか消え、紅葉が日々美しさを増してきました。しっかりと食事をとり適度な運動をして心も体も温めましょう。ほくほくプラザでは今月もさまざまな行事を開催します。みなさまのご来館をお待ちしています。

第4回

分かりやすいじんけんの話を開催しました！

9月20(金)に北条中学校で、10月16日(水)に大栄中学校で、ひみつきち〜にじっと〜の結輝さんとセレーナさんを講師にお迎えし、性的マイノリティをテーマに講演をしていただきました。

お二人は最初に「今日は楽しい！おもしろい！と思える時間をみんなと作っていきたい」とお話し、講演中には何度か生徒同士でディスカッションさせたり、言葉のクイズや実験をしたりと、お二人もお話を楽しみながら講演をされました。

今回「自分らしく生きる～普通ってなんだろう～」という演題通り、自分らしく生きることに近づくには、「自分軸」を持つことが大事で

あると言われました。これは決して自分勝手にわがままなことではなく、自分自身の気持ちを大切にするために必要になります。また、私たちがよく使っている「普通」について、自分の普通は誰かにとって普通ではない、「普通」の反対は「異常」ではなく「もう一つの普通」だとお話されました。

今回の講演は、当事者と非当事者間のお話ではなく、人と人との関係であれば誰でも当てはまる内容でした。特に「自分軸」のお話は多くの生徒たちが救われ、改めて自分を見つめ直すきっかけになったと思います。



交通安全とおしゃべりサロン

9月18日(金)のおしゃべりサロンで鳥取県警察本部から高齢者交通安全教育指導員の海村さんを講師にお招きし、お話をいただきました。はじめに、瀬戸の駐在所の職員から、交通安全とコロナ明けから被害が増え続けている詐欺についての指導がありました。

対策をしっかり学んだあと、海村さんのお話が始まりました。海村さんは「話を聞いてとにかく笑ってほしい」ということで、普段使っている言葉の違いを問題で出しながらユーモアあふれるトークで参加された方からは終始笑い声がありました。お話も楽しつつ、自分の頭でしっかり考える。とても有意義な時間になったかと思います。



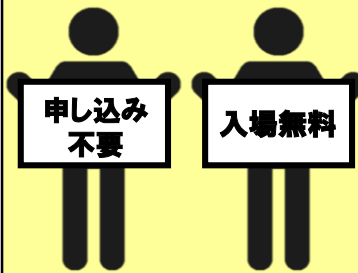
令和6年度 第5回分かりやすいじんけんの話
ユニバーサルデザインの推進

とっとり県民カレッジ連携講座

カラー ユニバーサル デザイン

CUDとは

～色づかいの配慮から誰もが暮らしやすい社会へ～



日時

11月15日(金)

19:00～20:30(18:30 受付)

場所

ほくほくプラザ

講師

いしだ しげゆき

石田 重幸氏

(鳥取市江山人権福祉センター 所長)

これまで、様々な人権施策の推進及び普及啓発に携わり、特に鳥取県人権施策基本方針の中の一つである「ユニバーサルデザインの推進」において、小中学校の出前授業及び、公民館などにおける出前講座、各種研修会などで講師を務める。現在は、鳥取市江山人権福祉センター所長。

ほくほくプラザ 11月行事予定

1	金	
2	土	習字教室
3	日	文化の日／休館
4	月	振替休日／休館
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	絵本の読み聞かせ会
11	月	午前休館
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	おしゃべりサロン 第5回 分かりやすいじんけんの話
16	土	習字教室 (県)「大山で秋を見つけよう！」
17	日	
18	月	午前休館
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	勤労感謝の日／休館
24	日	
25	月	午前休館
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	(県)「世界に一つだけの七宝焼きを作ろう！」



まちがい探しと おしゃべりサロン

11月15日(金)9:00～11:00

2つの絵を見比べてまちがいを探します。
そのあと、会話も楽しみましょう！

どなたでもご参加できます♪



絵本の読み聞かせ会

11月10日(日)

10:00～

絵本 「11ぴきのねことあほうどり」
「かみなりどんがやってきた」

大人気！子供服リユースコーナーも開催！

※行事の申し込みが終了している場合もあります。
詳しくは、ほくほくプラザ(37-4676)まで

【お願い】ご不要になった子ども服やおもちゃ、ベビー用品があればお譲りください。

ほくほく
ポイント
対象事業

●子育て応援
ポイントシール
●ほくほくポイント
どちらか選べます